年末年始無災害運動

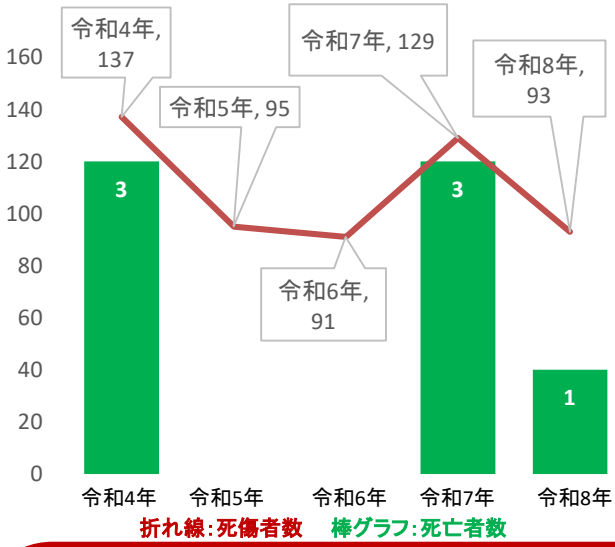
【令和8年12月1日～令和9年1月31日】

年末年始は慌ただしく、生活のリズムも変わりやすい時期です。
安全で健康に一年を締めくくり、新たな年をスタートできるよう
経営者、労働者が一丸となって安全衛生活動を推進しましょう。

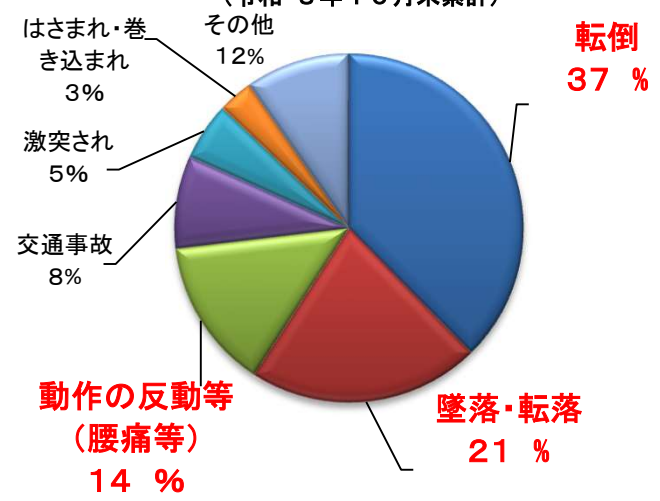
阿南労働基準監督署

- 阿南労働基準監督署管内の**令和８年**における休業4日以上の死傷者数は**９３人**（令和８年10月末累計：新型コロナウイルスを除く）となっており、前年同期（９７人）と比べ、ほぼ横ばいの状況となっています。また、死亡者数は前年は**３人**発生しており、本年は**1人**となっています。
- 令和８年の死傷者数のうち事故の型別では、『**転倒**』が最も多く発生しており、次いで『**墜落・転落**』『**動作の反動（腰痛）等**』となっています。
- **年末年始は、何かとあわただしく、通常作業に加え災害が発生しやすい非定常作業等も増えることから、安全衛生活動を一層推進するため、年末年始無災害運動を下記により取り組みましょう。また、年末年始無災害を達成するため、無災害チェックリスト等を活用のうえ、効果的に取り組んでいただきますようお願いします。**

労働災害の推移（阿南署管内）



事故の型別　労働災害による死傷者数割合
（令和　８年１０月末累計）



❶　経営トップの参加の下に職場の安全衛生パトロールを実施するなど、職場内における安全衛生活動の総点検を実施すること
❷　事故の型別で多数発生している『転倒』『墜落・転落』『動作の反動（腰痛）等』にかかる災害防止対策を徹底すること
❸　不安全行動による災害を防止するため、危険軽視の行動を見逃さない職場風土づくりを推進すること
❹　「危険予知活動」、「ヒヤリハット運動」、「ひと声かけあい運動」等の安全衛生活動を積極的に実施すること
❺　機械設備に係る一斉検査および作業前点検を実施すること
❻　年末時期の大掃除等を契機とした5Sを徹底すること
❼　年始時期の作業再開時の安全確認を徹底すること
❽　冬季特有のスリップ事故等の交通労働災害防止対策を推進すること
❾　火気の点検、確認など火気管理を徹底すること
❿　高年齢労働者を含めた身体機能の維持向上のための健康づくり、健康的な生活習慣（睡眠、食事、運動等）に関する健康指導などの実施